

実技試験時の身だしなみ等について

実技試験時には、必ず衛生的な調理に適した服装、長靴等を着用し、頭髪が帽子からはみ出さない等、下記を参考にして、身だしなみを整えて受験して下さい。

なお、当日持参するものを忘れた方は実技試験を受験できない場合があります。マスクや手袋もご自身で用意ください。

記

- 1 包丁：刃渡り18cm程度で、ふぐの処理に適したもの1本のみ持ち込み可。
- 2 ふきん：水道が使えないため、多めに（最低5～10枚程度）用意ください。
※包丁を使う作業のため、安全上の理由から実技試験中は移動禁止となります。
※包丁、ふきん以外の調理器具の持ち込みは認めません。
- 3 服装：調理で使用する衛生的な衣服（上下）、帽子（三角巾等を含む）、マスク、前掛け、靴等を着用すること。
※白衣の着用が望ましいですが、清潔なものであれば有色でも可とします。



- ・マスク、帽子を着用してください。
- ・頭髪は清潔に整え、帽子を深くかぶり外にはみださないようにしてください。
- ・指輪や時計は外してください。
- ・爪は短く切り整え、手指はきれいに洗って作業してください。
- ・試験会場は、土足厳禁です。調理靴、長靴、運動靴等いずれも可としますが、上履きを使用してください。